

雪あかり 庭しらじらと 朝を待つ

二高在学時代、全校マラソン大会が秋に開催された。その折り返し地点の近くに住む同期生が元旦の早朝、丁寧で雅びな字のお便りを書いて私に送ってくれた。卒業以来、初めての半世紀ぶりの交信だった。元旦、いつものように早朝4時に起床、朝風呂に浸りながら約40分読書、着物に袖を通して帯を締め、足袋の絆をとめて、障子を開くと、薄ぼんやりと庭は雪に覆われていた。仙台の元旦の朝は大雪だった。冒頭の句はその時の気持だそうです。こちらそば屋は年末年始は“書き入れ時”休日なく二週間働きずくめだった。疲れた心と身体をこの句で癒していただきました。50年ぶりの再会が楽しみです。昨日、庄司校長先生に電話して数分間雑談することができました。とてもお元気でした。雪の元旦、恒例の対一高ラグビー定期戦が一高グラウンドで開催され、7-10で惜敗したものの昨秋選出された女子の応援団長の統率の下、元気いっぱい“雨か嵐か”を大声でぶりしぼったそうです。とても、寒かったそうですが生徒は元気いっぱいだったそうです。年末にインフル対策で全員にワクチンを注射して予防した結果、16~17日のセンター試験は全員が支障なく受験したそうです。今春は初めて女子が卒業して、大学受験に挑みます。昨年、お目にかかった時、「来年の大学入試は楽しみにして下さい」と言われたことを思い出し、「期待しています」と話したら、笑い声が聞こえてきました。余裕のある雰囲気でした。青葉繁れる頃、北社会に女子大学生を招待したいと思っております。

昨年は“百年に一度の危機”の新年でした。そうだったでしょうか？政治は国民の民度の物差しと言われますがまさにその通りの一年でした。皆さん「百術不如一誠」という言葉をご記憶でしょうか。愛知揆一先輩揮毫の額が母校にあります。私の座右の銘の一つで、一昨日だったかTVで小澤幹事長も同じということを知りました。不愉快になりました。鳩山首相も小澤幹事長も小石川高校の卒業生です。同校OBの常連のお客様のご来店と会話を今から楽しみにしております。

(1) 本日、北社会

昨年の開催実績、会計報告等が終了したら、参加者お一人お一人に1~2分間のスピーチをお願い致します。北社会は会員皆様の「当事者意識」で継続しております。

(2) 次回、北社会 (会場その他の都合で3月開催を予定しております)

講師：西 紘平氏 (高11回) (株) ロッテアイス社長 雪印乳業・元社長

テーマ：「食品産業のリスクマネジメント」

12月24日の早朝、仙台の同期生から「タカキヨが亡くなった」。訃報通知が河北に出ているとの連絡を受けました。思い出に残っている先生のお一人でした。50年前、大学入試の数学、残り時間約10分私は苦慮していました。その時、問題用紙にタカキヨが浮き出てスウーと線を引いてくれました。その線を手繰っていくと解けることが瞬時に解りました。夢中になって問題を解きました。時間に間に合いました。一浪で志望大学・学部合格できた瞬間でした。高橋清久先生、生前にお書きになられた年賀状もありがとうございました。ご冥福をお祈り申し上げます。

父高橋清久儀十二月二十日午後九時五十分享年八十九歳にて急逝致しました。なお、葬儀は故人の遺志により近親者のみにて執り行いました。生前、親しくして頂きました方々、有難うございました。この紙面をもちまして、お別れの御挨拶とさせていただきます。
仙台市宮城野区宮千代
平成二十一年 喪主 高橋 恒 康
十二月二十四日 妻 高橋 一子
ほか 親 戚 同子